

342乾燥設備を起因物とする死傷災害100事例まで（2019年）

No	年	月	発生時	死傷災害事例	年齢	事故の型	小業種	労働者規模
1	2019	5	18 ～ 19	食堂洗浄室で、乾燥機の中の食器を取り出そうとしたところ、乾燥機内部に右手首が触れて火傷を負った。	78	11	140201	30 ～ 49
2	2019	5	0 ～ 1	作業場にて、加工した製品を乾燥する機械にセットし、右手で蓋を閉める際、右手が滑り、左手の上に蓋が落下し、左手中指を打撲し、左手薬指に裂傷を負った。	36	7	11109	50 ～ 99
3	2019	5	0 ～ 1	作業場にて、加工した製品を乾燥する機械にセットし、右手で蓋を閉める際、右手が滑り、左手の上に蓋が落下し、左手中指を打撲し、左手薬指に裂傷を負った。	36	7	170101	100 ～ 299
4	2019	5	18 ～ 19	バレル研磨室内にて、乾燥機からの製品排出時に、ダンパーが開かなかった。そのため、ビニールのカバーを捲り機械に手を添えて、中を覗き込むように観察を行っていたところ、急に排出のダンパーが開き、左手人差し指が挟まれ、先端が千切れた。	33	7	11209	100 ～ 299
5	2019	5	11 ～ 12	ランドセル用の皮を乾燥させる工程にて、ホーロー製ガラス張り板が乾燥室内で自動運転していたがレーンから外れ落ち、それをハンガーへ掛け直そうと手で持ち上げたところ、体勢を崩し後ろに倒れかけた、同時に手で持っていた板が手から落下し、板と地面に左足を挟まれ負傷した。	36	4	10807	50 ～ 99
6	2019	6	13 ～	厨房内にて、乾燥庫の最上段からコップが入ったカゴを取り出す際、乾燥庫内の天上部に右手が接触し、熱傷を負った。	18	11	130201	100 ～

			14						299
7	2019	8	9 ～ 10	工場内でズボンのプレス作業中、プレス機作動中にズボンのしわを直そうとプレス台に両手を入れたところ蒸気で火傷した。	47	11	11703	～ 299	100
8	2019	9	19 ～ 20	食器乾燥機の中に食器の入ったカゴを入れていたとき、乾燥機の鉄の棒に当たって、右手の手首と肘の中間のところに火傷を負った。	60	11	150101	～ 299	100
9	2019	9	7 ～ 8	工場の乾燥機横で現認者が機械の材料を掃除しようと材料が入っているのを知らずにドアを開け、材料がこぼれ出てドアを閉めようとしていた。被災者がその様子を見て、一緒にドアを閉めようとしてこぼれている材料で滑って転倒し、頭部に裂傷を負った。	56	2	11709	～ 29	10
10	2019	10	7 ～ 8	クリーニング工場内で、乾燥機前にある中継コンベア上で作業していたところ、何らかの原因でセンサーが作動した。その際、スタンバイ状態から自動運転に切り替わり、乾燥機内に巻き込まれて、頭蓋骨を折り死亡した。	69	7	11703	～ 99	50
11	2019	11	16 ～ 17	工場内にて、溶剤乾燥機でメッキ製品の乾燥作業中、製品を入れたカゴが引っ掛かり、直す際、カゴの重さに耐え切れず、溶剤入りの槽に落下した。その際、両足と頭部に裂傷を負った。	55	1	11204	～ 99	50
12	2019	11	8 ～ 9	セット乾燥場で、生地を専用治具に通して、セット乾燥機のローラーに挟む作業をしていた。そのとき、生地と一緒に右手人差し指を巻き込み負傷した。	36	7	10309	～ 49	30
13	2019	12	13 ～ 14	機器で材料の乾燥実験中、材料に引火し機器投入口から火が噴き出し火傷を負った。	37	16	11301	～ 99	50

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各起因物における死傷災害100事例まで（2019年）](#)に戻る。

